

滋賀県が締結する契約に関する調査【B調査票】

賃金実態調査票 記入方法の手引

今回の調査票の記入対象は、調査期間（令和6年8月の1か月間）において当該業務に直接従事された全ての方（多人数ローテーション勤務の場合は、各配置ポストで主に従事の方）となります。

項目名	記入内容
業務名	契約書に記載された業務名(契約期間)を記載
担当者名、TEL	記入内容についてお尋ねする場合がありますため、ご記入された担当者、連絡先電話番号を記入してください。
性別	男・女の別を選択（記入）してください。
年齢、勤続年数	令和6年4月1日現在の年齢、勤続年数を記入してください。
従事職種 (仕事の内容)	清掃、警備、設備管理の場合は、下記から選択（記入）してください。 それ以外の場合は、空欄にしてください。
	<b>清 掃</b>
	清掃員A 清掃業務について、作業の内容判断ができる技術力および作業の指導等の総合的な技能を有し、 <b>実務経験6年以上程度の者</b>
	清掃員B 清掃業務について、作業の内容判断ができる技術力および必要な技能を有し、 <b>実務経験3年以上6年未満程度の者</b>
	清掃員C 清掃業務について、清掃員A又は清掃員Bの指示に従って作業を行う能力を有し、 <b>実務経験3年未満程度の者</b>
	<b>警 備</b>
	警備員A 建物施設常駐警備 庁舎・事務所ビル <b>24時間の勤務</b>
	警備員B 建物施設常駐警備 庁舎・事務所ビル <b>夜間の勤務</b>
	警備員C 建物施設常駐警備 庁舎・事務所ビル <b>昼間の勤務</b>
	警備員D 駐車場警備 駐車場の出入・車輛の管理 <b>昼間の勤務</b>
	<b>設備管理</b>
	技師A 受変電設備、自家発電設備又は昇降機の点整備業務について、高度な技術力および判断力並びに作業の指導等の総合的な技能を有し、 <b>実務経験15年以上程度の者</b>
	技師B 受変電設備等以外の設備の点検整備業務について、高度な技術力および判断力並びに作業の指導等の総合的な技能を有し、 <b>実務経験15年以上程度の者</b>
	技師補 (1) 設備の点検整備業務について、作業の内容判断ができる技術力および必要な技能を有し、 <b>実務経験10年以上15年未満程度の者</b> (2) 運転・監視および日常的な点検保守業務について、高度な技術力および判断力並びに作業の指導等の総合的な技能を有し、 <b>実務経験10年以上程度の者</b>
技術員 (1) 設備の点検整備業務について、技師又は技師補の指示に従って作業を行う能力を有し、 <b>実務経験5年以上10年未満程度の者</b> (2) 運転・監視および日常的な点検保守業務について、作業の内容判断ができる技術力および必要な技能を有し、 <b>実務経験5年以上10年未満程度の者</b>	
技術員補 (1) 設備の点検整備業務について、技術員の指示に従って作業を行う能力を有し、 <b>実務経験5年未満程度の者</b> (2) 運転・監視および日常的な点検保守業務について、技術員の指示に従って作業を行う能力を有し、 <b>実務経験5年未満程度の者</b>	
就業形態	正社員、非正社員のどちらかを選択（記入）してください。

給与形態	月給、日給、時給のいずれかを選択（記入）してください。	
労働日数	A 8月の実労働日数	8月の労働日数を記入してください。
	上記のうち本業務の実労働日数	8月の実労働日数のうち、本業務に従事した日数を記入してください。
労働時間	B 8月の実労働時間	8月の労働時間を記入してください。
	上記のうち本業務の実労働時間	8月の実労働時間のうち、本業務に従事した時間を記入してください。
賃金等の内訳	8月の実績として実際に支払った賃金等を記入してください。	
C 時間給額	給与形態	内 容
	月給	記入不要です。
	日給	日額を時間給制に換算して記入してください。
	時間給	時間給額を記入します。
D 賃金月額	給与形態	内 容
	D-1 月給	月額の基本給に当たる額を記入します。
	D-2 日給	時間給額に換算した金額に8月の実労働時間を乗じた金額を記入します。
	D-2 時間給	時間給額に8月の実労働時間を乗じた金額を記入します。
E、F、G 手当月額	各欄に該当する手当月額を記入してください。 E欄 精皆勤手当、通勤手当、家族・扶養手当 F欄 時間外手当、休日手当、深夜勤務手当 G欄 E、F以外に支給される手当	
賞与	(1) 今年度 支払予定	今年度の支払予定の有無を選択（記入）してください。
	(2) 今年度の 支払予定額	(1)で“有”と回答した場合、今年度の支払予定額が分かっているか、未定かを選択（記入）してください。
	(3) 賞与額(今年 度または昨 年度の額)	(2)で“分かっている”と回答した場合、今年度の額を記入。それ以外の場合で、昨年度の支払実績がある場合は昨年度の額を記入。実績のない場合は記入不要。